

第21回 萩元晴彦ホームタウンコンサート

©Hisao Suzuki



ヴァイオリン



ホルン

©Christine Fiedler



ピアノ

郷古 廉 × 福川伸陽 × 津田裕也

スペインヤル・トリオ

至極のメンバーが織りなすハーモニー

2024年 9月1日(日)

15:00開演 [14:30開場]

飯田文化会館ホール

全席指定

一般: 4,000円 学生: 1,000円

(大学生以下)

PROGRAM 演奏予定曲目

- ♪ 3つのロマンス Op.94/シューマン
- ♪ 即興曲第1番 変イ長調 Op.29/ショパン
- ♪ 『峡谷から星たちへ』より第6曲「恒星の呼び声」/メシアン
- ♪ ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40/ブラームス ほか

チケット一般発売日: 7月4日(木)

■ 友の会会員先行予約【会費無料・会員受付中】
6月10日(月)～21日(金)

プレイガイド

■ 飯田文化会館
窓口/7月4日(木) 9:00～
電話/7月4日(木) 11:00～ TEL.0265-23-3552

■ チケットオンライン「いいチケ」
7月4日(木) 11:00～
<https://p-ticket.jp/iida>

■ 平安堂 飯田店・座光寺店
7月4日(木) 10:00～



いいチケ

【主催】 飯田信用金庫 / 飯田文化会館 / 萩元晴彦ホームタウンコンサート実行委員会
【後援】 信濃毎日新聞社 / 中日新聞社 / 南信州新聞社 / TSBテレビ信州
飯田ケーブルテレビ / 飯田エフエム放送 / 飯田経済新聞 / 飯田文化協会
下伊那教育会 / 下伊那教育音楽研究会 / オーケストラと友に音楽祭実行委員会
【協力】 ホームタウン友の会
【企画制作】 テレビマンユニオン

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児コーナー(無料)を用意しますので、ご希望の方は8月23日(金)までに飯田文化会館事業係へお申し込みください【定員あり・先着順】。

※公演中止の場合を除き、ご予約後・ご購入後のチケットの変更、キャンセルは一切お受けできません。

郷古 廉 × 福川伸陽 × 津田裕也 スペシャル・トリオ



2013年8月、ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとり。

1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2007年12月のデビュー以来、各地のオーケストラと共演。これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。ジャン・ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞。

2024年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。ソリストとして、NHK交響楽団、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、横浜シンフォニエッタ他と共演。

ロンドンのウィグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、アジア各国でリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」「ラフォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などを始めとする音楽祭にもソリスト、室内楽奏者として出演を重ねる。

東京音楽大学准教授、国際ホルン協会評議員。

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学で学ぶ。2007年仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。2011年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。

ソリストとして日本各地のオーケストラと共演するほか、「東京・春・音楽祭」「仙台クラシックフェスティバル」「武生国際音楽祭」「木曾音楽祭」などに定期的に招かれる。室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。特に、白井圭(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)とはトリオ・アコードを結成し、国内各地で演奏。

パスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。現在、東京藝術大学准教授。

萩元晴彦 ホームタウン コンサートとは

「ふるさとにも一流の音楽を」と飯田市出身のプロデューサー故 萩元晴彦さんが提唱し、企画されているコンサートです。平成8年より室内楽の感動を多くの方に届けてくれましたが、萩元さんは平成13年に逝去されました。私ども実行委員会は萩元さんの理念を引き継ぎ、コンサートを続けてまいります。

～ホームタウンコンサートの音色が末長く響きわたり、天国の萩元さんへも届きますように～

